

「甚目寺観音コース」のスタート・ゴール地点である。



推古天皇期(597年)に伊勢の甚目龍麿という漁師が海中より聖観音を網にかけ、近くに祀ったと伝えられている。尾張四観音の一つで、南大門、東門、三重塔は国の重要文化財である。12箇所をめぐることができる。



漆部(ぬりべ)神社は甚目寺観音西側に隣接され、日本唯一の漆、漆器を祀る由緒ある延喜式の神社である。



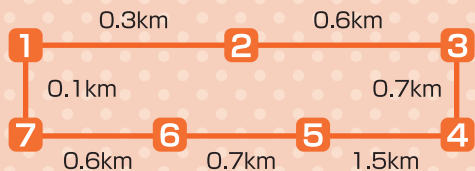
飛行場を再び田畑に戻す開拓事業の終了を記念して開拓記念碑が建てられた。甚目寺公民館駐車場西北にある。ここから北一面に飛行場が広がっていたが、実際には半年ほどしか使用されず、幻の飛行場といわれる。



市民と連携機関に信頼され、健康と安心を提供する病院として、平成27年11月に新築・移転されている。



平成初期に旧甚目寺庁舎と総合体育館、総合福祉会館をつなぐ遊歩道（プロムナード）として整備された。



1. 甚目寺総合福祉会館
2. 花と緑のプロムナード
3. 甚目寺観音
4. 観音池（甚目寺観音由来地）
5. 漆部神社
6. 元飛行場開拓記念碑
7. あま市民病院



-  トイレ
  駐車場
  医療機関
  保育園・幼稚園
  地蔵・その他
  公園・ちびっ子広場
-  学校
  郵便局
  寺
  神社
  工場
  水門
  田
-  交番
  コンビニエンスストア
  ショッピングセンター
  畑
  要注意